



物流ニッポン

2008年(平成20年)

8 | 25 (月)

発行/月曜日・木曜日 第3158号

購読料/半年32,130円(月額5,355円、税込)

©物流ニッポン新聞社 2008 (昭和44年4月1日第三種郵便物認可)



現在の敷地面積は四万二千二百平方分を新たに二機のULD(航空貨物)用ワークステーションを二階スペースに機増設。輸出貨物および輸入貨物専用のULD用ワークステーションとして稼働させ、ULDインタクト輸送サービス強化する。

三階から五階までの倉庫スペースの増床分については、空港近くに位置する特徴を生かし、時間単位での管理が必要とされるクロスドックオペレーション用ワークステーションを増設し、インタクト輸送サービスを強化し提供写真

近鉄エクス

成田ターミナル増築

アジア発着
貨物メイン
サービス向上

【大沢瑛美子】近鉄エクスプレスは十九日、成田ターミナル(千葉県山武郡芝山町)を増築する、と発表した。ことし十二月中旬をメドに着工し、二〇〇九年十月の竣工を予定。高機能センター化を推進することで、アジア発着の航空貨物をメインに、サービス品質の向上と高付加価値ロジスティクスサービスの販売拡大を狙う。

「シヨンや保税状態での作業、検品作業などの高付加価値なロジスティク

スサービスを提供する。同社では「工事完了後は成田周辺の単独施設として、業界内で最大規模となる見込み。成田ターミナルを日本における最大、最新鋭の戦略的物流拠点と位置付け、顧客ニーズに対応したサービスを開発し、販売拡大を目指す」としている。